

<記入例>

(別添1)

事業実施計画書

1. 事業の目的	<注15>
当施設は、定員〇〇名の〇〇障害者〇〇施設ですが、作業訓練として〇〇作りに取り組み、利用者の自立支援に努めているところであります。 施設の建物は、〇〇年に建築したもので、老朽化が進んでおり、作業環境の整備は急務な課題となっております。現在の作業訓練の効率を高めるとともに、新たに作業種目の拡大を図るため、施設の改築工事を行い、利用者の快適な作業訓練環境の整備を緊急に行いたい。	
2. 事業の具体的内容	<注16>
〇〇施設 作業訓練棟改築事業 (定員 〇〇名) 構造 鉄筋コンクリート 2階建 1棟 工事内容 建築工事 〇〇〇㎡ 電気設備工事 冷暖房設備工事 設置面積 〇〇〇㎡	
3. 事業の実施場所	<注17>
〇〇市〇〇町〇〇番地 (法人所有地)	
4. 事業実施に係る契約手続き方法 (業者選定方法)	<注18>
建築施工者の選定は指名競争入札により行う。	
5. 事業の実施期間と実施日程	<注19>
契約年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 着工年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 上棟年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 竣工年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日	
6. 受配表示と事業成果の公表方法	<注20>
1. 所定の受配標識を施設玄関に掲出する。 2. 施設だより「〇〇〇」により共同募金の配分金により改築工事を行ったことを公表する。	

<注15> 事業の目的は、申請事業の目的を具体的に記入すること。

建物の改築や、施設設備・機器・車両の更新の場合は、現在の状況も記入すること。(建築年月日、機器・車両の使用年数等)

<注16> 事業の具体的内容は、施設の建築に係る事業は、構造(鉄筋コンクリート造、木造等)、棟数、面積、定員、建築後の定員増数などを記入すること。

機器整備の場合は、機器の品名、種類、規格、数量などを記入すること。

事業の場合は、事業の対象者・利用者、実施者、実施方法、回数などを記入すること。

<注17> 事業実施場所は、申請事業を行う場所の地名地番(会館名等含む)を記入すること。

建築等の場合は、土地の所有(法人所有・借地)についても記載すること。ただし、借地の場合は、事業実施の年(令和9年度)から5年以上の期間の賃借権の設定(予定を含む。)がされていること。

<注18> 事業実施に係る契約手続き方法は、一般競争入札、指名競争入札、複数業者の見積合せのいずれかにより行うこと。

<注19> 事業の実施期間と実施日程は、事業開始から完了までの日程を具体的に記入すること。

<注20> 受配表示と事業成果の公表方法は、寄付者の方々へ共同募金の配分金により実施した事業であることを広報する方法を記入すること。

<記入例>

7. 収入支出予算書

<注21>

<注21> 収入予算の共同募金配分金は、申請金額を記入し、収入支出予算合計金額は、事業費総額を記入すること。

支出予算の配分金充当額は、支出経費別に配分金を充当する金額を記入し、配分金充当額の合計金額は、配分申請額を記入すること。

(1) 収入の部 単位 円

項 目	予 算 額 (円)	摘 要
共同募金配分金	0, 000, 000	
手持資金	0, 000, 000	
寄 付 金	0	
借 入 金	0	
合 計	0, 000, 000	

(2) 支出の部 単位 円

項 目	予 算 額	配分金充当額	摘 要
建築費	0, 000, 000	0, 000, 000	
電気設備工事費	000, 000	000, 000	
冷暖房設備工事費	000, 000	000, 000	
合 計	0, 000, 000	0, 000, 000	